

令和4年3月2日

只見町議会議長 大塚 純一郎様

総務厚生常任委員会
委員長 山岸 国夫

総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

記

1. 所管事務調査項目

- (1) 朝日診療所の運営に関する調査
- (2) 人口減少対策に関する調査
- (3) 事務の適正管理と職員の健康管理に関する調査
- (4) 新たな自主財源確保に関する調査

2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 1月13日、2月9日、2月18日
- (4) 出席委員 山岸国夫委員長、酒井右一副委員長、三瓶良一委員、齋藤邦夫委員、中野大徳委員、大塚純一郎委員

3. 調査結果及び意見

- (1) 朝日診療所の診療体制、町内の新型コロナ感染拡大に対する対応、豪雪対策への対応、保育料無償化後の保育園の状況について調査した。
- (2) 意見
 - ① 朝日診療所の診療体制は、夜間救急患者の受け入れができていない現状の打開は町民の命を守るために早期解決が求められており、当委員会は4名の常勤医師確保を求めてきた。4月からの診療体制について、常勤医は9月まで3人態勢となるが、夜間救急患者への対応できる診療体制を求める。
 - ② 朝日診療所の医療事務について、来年度からの事業者募集にあたり、同一労働同一賃金の在り方、個人情報保護の取り扱い含めた対応を求める。
 - ③ 豪雪対策本部設置に伴う対応について、除雪機高騰に対する、除雪機購入補助要綱の改定、除雪支援保険の再検討、降雪被害の実態調査と対策を求める。また、新型コロナの感染者増と豪雪により高齢者は、巣ごもり状況となっている。昨年と比べくらしの状況は大きく変化しており、高齢者への寒さ対策、燃料費高騰に対応する支援策を求める。
 - ④ 少子化対策の一環として保育料無償化しているが、町民のニーズにそった保育行政と保育士の充実を求める。

以上